

平成29年度 市有建築物煙突調査結果について

調査内容

- (1) 全市有施設において、ア. 煙突の有無、イ. 煙突使用状況、ウ. アスベストの有無について調査を行った。
- (2) 上記(1)の結果に基づき、煙突を有する施設について、図面調査及び煙突の目視調査を行った。

調査結果

- ・全市有建築物に煙突は 72本(56施設)
- ・アスベスト有り **39本(34施設)**、無し 29本(21施設)
- ・アスベストが有り、現在使用中の煙突は **26本(22施設)**
- ・アスベストが有り、現在未使用の煙突は **13本(12施設)**
- ・現在分析調査中が **4本(4施設)**
- ・目視調査の結果、著しく損傷・劣化している煙突は無し

(煙突調査概要)

アスベストの有無	煙突本数(施設数)
アスベスト有	39本(34施設)
アスベスト無	29本(21施設)
分析調査中	4本(4施設)
計	72本(56施設)



煙突の使用	煙突本数(施設数)
使用中	26本(22施設)
未使用	13本(12施設)
計	39本(34施設)

- ※建設年度によるみなし含有を含む
- ※アスベスト有、無の両方の煙突を有する施設が 3施設

今後の煙突の対策・点検について

煙突の対策

- ・現在使用中の煙突については、今後改修計画を策定し、年次計画に基づき対策工事を行う。
- ・現在未使用の煙突については、引き続き大気開放部の封鎖工事を行う。
- ・現在分析調査中の煙突については、アスベスト含有が判明した場合、上記対策を行う。

煙突の点検

- ・当該年度に対策工事を行う煙突を除き、毎年度劣化度の確認を行い、劣化している場合は大気濃度測定を実施する。